

全体会合（2008年4月22日）のまとめ

今年度の初会合を開催しました。今年度は、大学の GP の最終年度であり、昨年度の成果を踏まえて、これまでの集大成に向けて行っていくことを念頭において、今年度行っていききたい協働事業のアイデア出しを行いました。下記に今回の話し合いの主な内容を記載します。

1. 議事メモ

(1) 現在進行形の今年度製作予定の山車編について

- ・（平岡君より経過報告）3月9日の乙川の山車の組付けの撮影に始まり、春の山車祭りとして、3月22日の乙川、4月12日の成岩、上半田、岩滑新田、協和、上半田、板山、西成岩、4月19日の下半田を撮影し、あと、5月3日に亀崎（潮干祭）を撮影する。西成岩地区の成石神社で山車が2台揃う予定であったが、1台しか出てきていなかったため、出てこなかった山車の写真、映像があれば提供いただきたい。
- ・（平岡君より構成について）山車編をどういうテーマで作っていくのかということを決めていけないといけないと思っています。山車の歴史など歴史的なものでつくっていくのか、半田の文化という観点から山車編をつくっていくのか、他にもまだアイデアがあるのかまだ決まっていないので、また、どういう人にどのようなインタビューをしていくのか決まっていないので、それを皆さんから意見を頂いて、決めていきたいと思っています。
- ・ 亀崎で祭りそのものの撮影は終わるので、6月、7月の全体会合で構成部分話し合っていく、細部を詰めてから、インタビューの撮影はじめ、編集作業を順次進めていく。（年度内に製作）

(2) 今年度、行っていく事業の話し合い・アイデア出しについて（詳細は別紙参照）

- ・ 今年度事業を考えるにあたって、「話し合う」「学ぶ」「行動する」という3つの視点からのヒントとなる参考資料を用意して、付箋紙を用いてみなさんにアイデア出しを行って頂きました。
- ・ みなさんに提案いただいた内容は、別紙に傾向等を示しながら、挙がった意見を網羅している。
- ・ 5月、6月ぐらいかけて、じっくりと話し合いながら今年度の事業を決めていく。

(3) 新メンバー募集について

- ・ 3月の駅前フェスティバルの際に、南吉編の映像をご覧頂いてアンケートにお答え頂いた方を対象に参加募集の案内を郵送する。アンケートの中で、協働事業について「参加したい」「興味がある」と回答されて連絡先を記入された15名の方に、アンケートに答え頂いたお礼とともに今年度の協働事業へのご参加のお誘いを5月の連休明けに郵送する。発送元は、市民交流センターと大学の連名、問い合わせ先は市民交流センター、発送費用は大学持ちとする。
 - 今年度事業に参加を決定する前の見学も歓迎する。できるだけ敷居を低くしてまず来て頂く。
- ・ 上記のアンケートの募集とともに、各メンバーが個別に興味のあるような方をお誘いしてくる。

(4) 実動部隊とサポーター部隊の組織構成について

- ・ 昨年のサポーター部隊は、学生のみであったが、今年度は、市民の方のサポーター部隊も設ける。
 - 大平さん、榊原さんには、市民側のサポーターとして協働事業を支えて頂きたい。
- ・ サポーターの方は、実動部隊の補助的な立場として、アドバイスをいただいたり、必要に応じ、取材・撮影の応援・調整などをお願いする。全体会合も含め必要に応じてご参加いただく。

(5) オブザーバーについて

- ・ 新規で商工観光課の赤坂さん、教育委員会生涯学習課の井本さん、日本福祉大学・教育開発室の鈴木さんに加わって頂いた。オブザーバーの方には、ご意見番として、客観的な視点でそれぞれの立場からご意見、アドバイス（必要に応じて取材、撮影等で関係部署の調整含め）をいただきたい。無理のない範囲で全体会合へのご参加をお願いする。

(6) 次回以降の全体会合

- ・ 次回：5月20日（火）10時～市民交流センター（次々回以降、同じ時間同じ場所で6月3日、6月17日、7月15日、8月19日（少なくとも基本的に月に1回は開催することとなった。）